

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 1月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	プライバシーの保護を考え行動しているが入居者様の自尊心を高揚する、係わり方が出来ていない。	職員本位になりがちな部分を入居者様の自尊心が高揚する係わり方、声かけの情報収集を行ない、入居者中心の生活にする。	ケース、気づきノートに会話した内容等を記入し、入居者様の個人マニュアルの作成をする。	6ヶ月
2	26	介護計画は評価は出来ているものの、ご家族様からの要望等をしっかりと聞けていない。	ご家族様参画の元に介護計画書を作成する。	ご家族様からの支援内容、職員の支援内容の様式を活用し、それぞれの視点から介護計画を作成していく。	3ヶ月
3	1	会社理念、施設テーマを朝礼で唱和しているが、浸透しきれていない。	コミュニケーション不足を補う為に、今以上に気づきノートを活用する。	月一回の定例会議で一ヶ月の気づきノートのまとめを全員に配布し、職員に意見が出しやすい環境作りを行ない、高砂独自のマニュアル作りを行う。	3ヶ月
4	8・9	介護保険制度、契約書類等全職員が把握しきれていない。	ご家族様、来訪者に質問された時に、管理職、リーダーが不在時にでも答えられる様にする。	職員全員に契約内容、介護保険制度の資料を渡し、内容の理解の把握を行うとともに新しくQ&Aの作成を行う。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。